

板倉 享平 (イクラ キョウヘイ)

職名	助教
専門分野	社会学、メディア・ポピュラー文化研究、社会調査法、統計学
学位	社会学修士

【主な業績等】

項目	年月	概要等
論文・学会発表等：	2017年2月	“The Copyright and Actual Usage of Illegal Upload Videos - Empirical Study of Japanese Society- “ <単> International Postgraduates and Academic Conference 2017, Ritsumeikan University, in Japan.
	2017年	「著作権法に対する意識と動画共有サイトの利用実態」<単>日本計画行政学会・社会情報学会共催 若手研究交流会,一橋大学
	2018年	“A new aspect of fan activities created by reciprocal relationship with companies” <単> JAPANologists’ PLAYGROUND 2018, Nicolaus Copernicus University, in Poland
	2018年	「ファン活動の持つ現代的な意味とは何か？ フランスのガンダムファン団体と日本企業の連携を事例として」<単>社会文化学会第21回全国大会, 立命館大学
	2020年	「フランスのファン団体と日本企業の新たな関係性について - Japan Expo でのフィールドワークを通して-」 <単>社会文化研究 22号, p.55 – p.68
	2021年	「コンテンツの消費側としての「ファン」への視点とその系譜 – 参加型文化の解釈のための視点–」 <単>”立命館産業社会論集 57-4号, p.71 – p.83
	2022年	「ファンと文化生産者が作り出す関係性の類型化」<単>日本アニメーション学会 第24回大会, 東京造形大学
著書：	2020年	”『JAPAN FICTION AND REALITY』 担当箇所：””The new relationship between fans and industry: An example of cooperation between French fan group AEUG and Bandai.”” 共著 Aleksandra Jarosz, Aleksandra Jaworowicz-zimmy, and Karli Shimizu “Nicolaus Copernicus University Press.
所属学会等：		社会文化学会 会員 日本アニメーション学会 会員 社会政策学会 会員